

事業概要シート

施策 2101 効率的な行政運営の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	その他の見直し	予算額	178 千円
事業期間	平成27年度 ~ 令和7年度			<< - >>千円
根拠法令要綱等	まち・ひと・しごと創生法		財源内訳	
			国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	178 千円

【事業の目的・概要・対象】

(目的)

平成27年に策定した「大村市人口ビジョン」及び「大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の効果検証及び見直しを図るとともに、総合戦略に基づき、本市の魅力効果を効果的に発信し、定住や観光に繋げる。

(概要)

総合戦略を推進するためには、広く市民や産学金労などの関係者から意見を聴取し、実状に沿った地域独自の取組を行うとともに、事業の効果検証を踏まえ、より効果的な取組を行う必要がある。このため、産業や行政、学校、金融機関、労働団体、メディア等の委員で構成する「大村市まち・ひと・しごと創生検討委員会」を設置し、意見聴取や効果検証を行う。

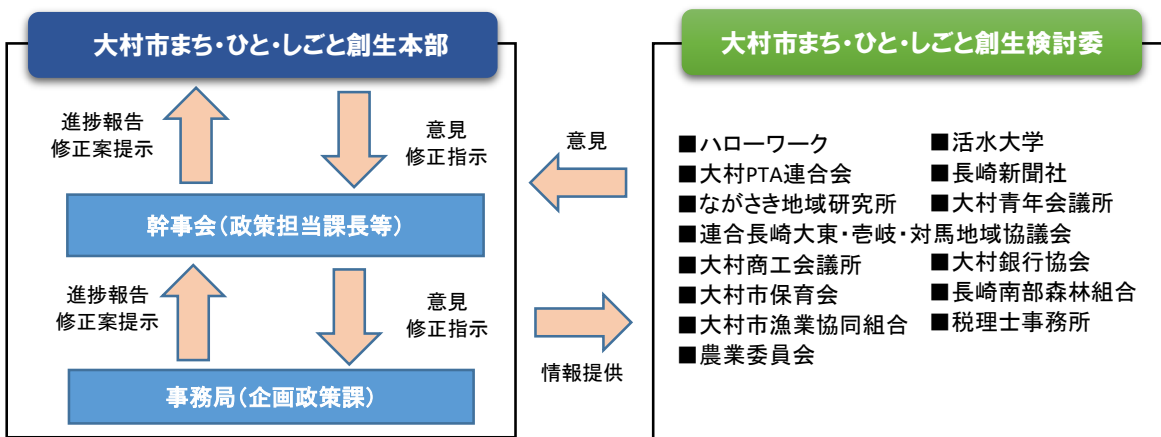
また、外部人材を招へいし、総合戦略の積極的な推進を図る。

(対象)

市民

大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

市民や産学金労などの関係者による、地方創生総合戦略の効果検証や見直しなどを行う



【背景】

長崎県の人口が減少する中において、本市の人口も減少に転じることが予測されるため、本市の特色を活かした独自性ある総合戦略を推進し、将来にわたって活力ある地域としていく必要がある。

担当課	企画政策部企画政策課	課長	石山 光昭
担当者	坂口 恵蔵	問合せ先	0957-53-4111 (内線226)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	大村市まち・ひと・しごと創生検討委員会の開催回数	回	1	3	2	2	2
②							

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	国勢調査人口（推計人口） （2025年に人口10万人を達成）	人	94,355	-	-	-	-
②							

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	-	-	-	178	178	178	534
国庫支出金	-	-	-	0	0	0	0
県支出金	-	-	-	0	0	0	0
地方債	-	-	-	0	0	0	0
その他	-	-	-	0	0	0	0
一般財源	-	-	-	178	178	178	534
人件費	-	-	-	4,972	4,972	4,972	14,915
職員(人)	-	-	-	0.65人	0.65人	0.65人	1.95人
時間外勤務(h)	-	-	-	30h	30h	30h	90h
嘱託員(人)	-	-	-	0.10人	0.10人	0.10人	0.30人
フルコスト	-	-	-	5,150	5,150	5,150	15,449

妥当性 (市の関与)	2060年までを見据えた人口ビジョンを踏まえ長期的な人口対策を行っていくためには、行政が主体的に取り組む必要がある。
有効性 (施策貢献度)	総合戦略を推進することにより、人口増加や望ましい人口構造の確立を図ることができる。 また、効率・効果的な行政運営を図り、最大の効果を上げるためには、市及び市民が一丸となって取り組む総合戦略が必要となる。
効率性 (コスト)	必要最小限の費用で事業を行うため、削減の余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり